

新目標 1

2050年までに、激甚化しつつある台風や豪雨を制御し極端風水害の脅威から解放された安全安心な社会を実現

＜研究開発の具体例＞

- 観測技術の深化により、気象現象を精緻に理解
- スーパーコンピュータ等を用いて、台風や豪雨を高精度に予測
- 空気の流れや状態を変化させる技術を確立し、台風や豪雨の威力を軽減

【参考：目指すべき未来像】

台風や豪雨の脅威から解放

- 人々の暮らしに影響を及ぼす暴風雨を減らし、人的・経済的被害を大幅に削減

